

高知市



社協だより



「食」をとおしてつながれる地域に
こども食堂



「普段なかなか関係を持ってない人でも食を介することで、他人を受け入れやすくなる」と言われています。こども食堂は、大人も子どももみんなと一緒に食事をするのでお腹も心も満たされる、そんな居場所です。

昨年より高知市内でも広がりを見せているこども食堂も「子どもたちのために」という思いをきっかけにしながらも、「食」をとおして“みんなあがつながれる”地域に必要不可欠な「居場所」に育っています。



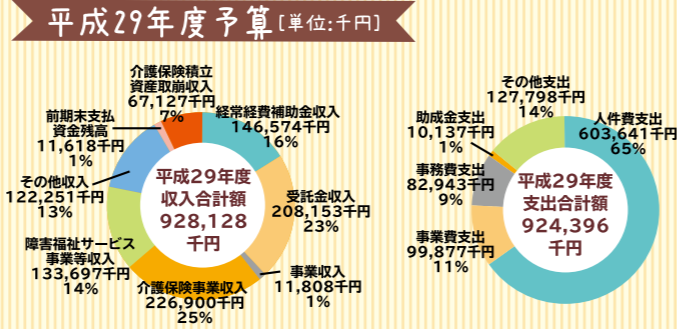
「こども食堂かもだ」が初めての取り組みとして、「春休みクッキング教室」を開催し、子ども達は、楽しくお料理をしました。

こども食堂の活動について知りたい方、ボランティアをしたい方はぜひ地域協働課(088-856-5539)までお問い合わせください。

- ②③ 平成29年度事業計画・収支予算
- ④ 緑の下の力持ち・きずな農園
- ⑤ 社会福祉大会報告
- ⑥ わたがし機・かき氷機貸出について・新人職員紹介
- ⑦ 心の窓に・苦情解決制度案内
- ⑧ こども食堂全国ツアーin高知・寄付紹介・共同募金・チャリティお礼

平成29年度事業計画・収支予算

地域のさまざまな生活課題に真摯に向き合い、「誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会の実現」に向けて取り組みます！



1 安定した法人運営と地域から信頼される組織づくり

1. 社協運営事業	128,543千円
2. 地域貢献事業	6,369千円
3. 基金運営事業	—
4. 社協啓発事業	1,264千円
5. 保健福祉センター等管理事業	10,499千円
6. 指定管理事業	91,561千円



名士チャリティ色紙展示即売会

2 地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり

7. 地域福祉活動推進計画事業	69,761千円
8. ボランティアセンター事業	150千円
9. こうち笑顔マイレージ事業	16,587千円
10. 障害者社会参加促進事業	13,538千円
11. 共同募金(配分)事業	—
12. 名士チャリティ色紙展示即売会	1,797千円
13. まごころ銀行事業	1,360千円

● “ひとりぼっちをつくらない”地域づくり

住民にとって身近なところで「自分たちが暮らし続けたい」地域を考えるきっかけをつくり、普段の暮らしの中で困った時は「おたがいさま」と温かい眼差しを向けることのできる地域づくりをお手伝いします。

● ともに学ぶ、育む、ひろがる 地域福祉活動をサポート

「ほおっちょけん」想いを育てる学びの場を、すでに活動している人や地域の専門職とともに作り「思い」や“活動”を広げ、協働します。



保育園での「ほおっちょけん学習」の様子

● 障害者の社会参加促進

●ふれあい体験学習 ●調理講習会 ●IT推進講習等

市民を対象に障害者理解を進めるため、学校や団体、企業などを対象とした出張講座「ふれあい体験学習」を実施。ノーマライゼーション(障害の有無に関わらず、誰もが平等に生活できる社会を実現するための考え方)の普及、啓発のための広報誌「こうちノーマライゼーション」を発行。

また、障害のある方の社会参加促進のため、各種の教室や講座を開催します。

NEW! 手話普及推進事業(平成29年度新規事業)

平成28年7月に「高知市手話言語条例」が施行されたことを受けて実施します。手話は一つの言語であるとの認識のもとに、接客や日常生活で活用するための講座を開催します。



学校での「ふれあい体験学習」の様子

3 地域住民が自立した生活を営むことができるための権利擁護体制の確立



14. 成年後見サポートセンター事業	15,052千円
15. 日常生活自立支援事業	19,908千円
16. これからあんしんサポート事業	5,412千円
17. 生活困窮者自立相談支援事業	40,713千円
18. 生活福祉資金貸付事業	12,491千円
19. 一時生活支援事業	4,988千円
20. 高知市障害者相談支援事業	14,633千円
21. 社会福祉金庫貸付事業	438千円

NEW!

一人暮らしなどで将来が不安…という方に「これからあんしんサポート事業」が始まります!

この事業は、頼れる親族がいない一人暮らしの方などを対象に、「入院した時」や「施設入所した時」、「お亡くなりになった後のこと」などの「いざというときに備えて」、ご本人と高知市社会福祉協議会が契約し、思いを実現するためのお手伝いをさせていただきます。

こんなときはご相談ください



病気やけがで入院したときに身の回りの品を届けてくれる人がいない



亡くなった後のアパートの引き払いや家財の処分はどうしよう



葬儀やお墓のこと、だれに頼めばいいかわからない

4 地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるサービスの実施

22. 訪問介護事業	34,442千円
23. 居宅介護支援事業	22,332千円
24. 通所介護事業	257,353千円
25. 基準該当生活介護事業	2,739千円
26. 居宅介護等事業	8,111千円
27. 同行援護事業	11,909千円
28. 移動支援事業	433千円
29. 生活介護事業	66,847千円
30. 日中一時生活支援事業	2,320千円
31. 就労継続支援B型事業(きずな)	43,235千円
32. 相談支援事業	8,657千円
33. 生きがいデイサービス事業	6,738千円
34. 外出支援サービス事業	5,675千円



平成29年4月1日より機能訓練開始!

● 高齢者デイサービスふれあい・土佐山デイサービスセンターご利用者の皆様が、自宅で元気に自立した生活を続けることができるように、一人一人に合った機能訓練を開始します。



機能訓練用階段



ボールを使った訓練の様子

NEW! 高齢者の買い物支援

春野あじさい会館では、買い物が困難な春野地区の高齢者に対してデイサービスセンターの車を利用してスーパーまでの送迎を行います。

※一部地域から始める予定です。

緑の下の力持ち!

子どもたちにお腹いっぱい美味しいご飯を!

やまさき まさあき
山崎 雅彰 さん



鴨田地区在住の山崎さんは、農業歴約70年の大ベテラン。今も土佐市などの田んぼでたくさんのお米を作っています。

鴨田地区の喫茶店で、民生委員さんを中心に地域の方々が協力して子どもたちに朝食を提供する活動の事を知り、「子ども達にごはんをたくさん食べて元気に育ってほしい」という気持ちから、神田小学校と鴨田小学校で行われている「朝食を楽しく食べる会」をはじめとした、子どもに関わる活動に対し、お米を寄付するようになりました。

限られた経費で運営している鴨田地区の活動団体にとって、山崎さんのお米は大助かり。たくさん子ども達にごはんが提供できるようになりました。

山崎さんにお話を伺うと、「子ども達におなかいっぱい、おいしいごはんを食べてもらえることが喜び。「朝食を楽しく食べる会」で、ごはんを6杯おかわりした子がいたと聞いたが、7杯、8杯ともっとたくさん食べてほしい。」とにっこり。

山崎さんのお米が、子ども達にたくさんの笑顔の輪を広げています。

収穫!きずな農園in長浜～part2～

㈱高知前川種苗様からいただいたハウレンソウと大根の種をまき、利用者が愛情を込めて育て上げました。

やわらかく、どんな料理にも活用でき、ホッパが落ちそうなくらい美味しかったと大好評のハウレンソウと大根



なす



ピーマン



ハウスで芽の出たなすやピーマンの苗を植え付け、汗を流しながら一生懸命作っています。7月にはおいしい野菜がたくさんできますよ～

第56回高知市社会福祉大会

地域福祉をみんなで考える大会!



子どもをはぐくむ地域のチカラ

平成28年度は様々な問題を抱えている子どもたちのために私たちができることを考えるきっかけとしてこのテーマにしました。



平成29年2月2日、高知市文化プラザかるぼーとにおいて第56回高知市社会福祉大会が開催されました。

社会福祉の発展に功績のあった方々に対する顕彰及び感謝の意を表し、基調講演では、京都在住で地域に住むすべての子どもたちが心豊かに育つことを目指し活動している、NPO法人山科醍醐こどものひろば 理事長 村井琢哉氏から、子どもの「困った」を地域で解決する具体的な活動方法の実践報告をいただきました。また、実践発表として、①太平洋学園高等学校

進路部長 藤田毅氏から、個別支援やスクールソーシャルワーカーを配置することで生徒・保護者・学校・関係機関との連携が取りやすくなり、学習に取り組む姿勢が向上したことなどの報告。②NPO法人GIFT 事務局長 眞鍋大輔氏からは、ご自身が失敗の連続から学び、子どもを中心とした地域の居場所づくりを進め、地域の大人が見守る中で自立するための学びの場「えいや家」をつくる中での課題と今後の活動展開を発表していただきました。

子どもを取り巻く背景はさまざまで、貧困や無気力等から抜け出すためには、地域の大人たちの温かい見守りや関わりが必要です。関心を持っていただいた方々も多く、たくさんのご来場をいただきまして、誠にありがとうございました。



NPO法人山科醍醐こどものひろば

理事長 村井 琢哉 氏

NPO法人GIFT

事務局長 眞鍋 大輔 氏

太平洋学園高等学校

進路部長 藤田 毅 氏



長年社会福祉の分野で活躍されている皆様を表彰いたしました。受賞された方々は次の皆様です。(敬称略)



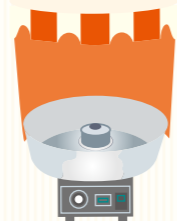
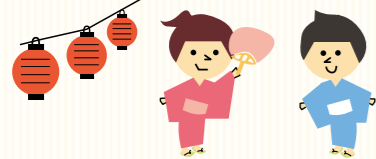
高知市長表彰(17名)		大会長表彰(1名)
● 旭 戸田 和夫	● 南街 徳弘 美保	柏井 賢二
● 旭 井上 安平	● 鴨田 西村 佐知	会長感謝状(2団体、1名)
● 旭 大上 和子	● 長浜 琴寄 學	第13回高知市民児童連親睦福祉ササノバ [®] 代表世話人 藤崎 忠男
● 小高坂 安部 ユカ	● 長浜 上村 富美	歌謡スタジオオドレミ会 代表 西森 和夫
● 高知街 山本 敬司	● 三里 福重 久美子	三田 純一
● 江ノ口東 長尾 玲子	● 五台山 福岡 一芳	
● 江ノ口東 島元 健三	● 高須 松村 節子	
● 江ノ口東 野村 千穂	● 南街 横田 朝子	
● 潮江 西村 艶子		



わたがし機・かき氷機お貸しします!

夏祭りやイベント等で大活躍!

- 利用料: 無料
- 貸出し期間: 行事終了まで
- 申し込み方法: 所定の申込書に記入していただきます。在庫に限りがありますので、まずはお電話での確認をお願いいたします。
※ご利用1ヶ月前からお申し込みできます。
- 利用対象: 高知市内の団体等



問い合わせ先: 総務調整課 088-823-9515



第1回障害者福祉センター夏の文化祭にて



第3回暮らし何でも相談会にて

高知市社会福祉協議会では平成29年4月から6名の職員を採用しました。地域などでお見かけしたときはぜひお声をかけください!

ニューフェイス



おがわ ようへい
小川 洋平
経理・企画担当

地域の方々がより良い暮らしを送るための土台作りをしていきたいと思えます。未熟者ではありますが、どうかよろしくお願ひいたします!



たかむら まいこ
高村 麻衣子
経理・企画担当

笑顔を決やらず、親しみを持ってもらえる職員になれるように頑張ります。よろしくお願ひします。



げきょう じゅん
外京 淳
南部健康福祉センター(看護師)

一人一人の方に丁寧に接していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



たおか せいや
田岡 星也
地域福祉コーディネーター

地域の人々に市社協に田岡有り!と覚えていただろう頑張っていきます。



とみやま けいし
富山 恵司
地域福祉コーディネーター

色々な事を地域の方々と一緒に築いていきたいです。よろしくお願ひします。



ながの ともみ
永野 朋美
地域福祉コーディネーター

地域の方と色々な経験ができることを楽しみにしています。よろしくお願ひします。



心の窓に

Vol.3 藤田さんの講演

石塚 直人 新聞記者
美作大学非常勤講師

「下流老人」を流行語にした埼玉県の社会事業家・藤田孝典さんが、3月に高知市を訪れ、県立大永国寺キャンパスで講演した。

「下流老人」は、生活保護を受けられる水準で暮らす高齢者を指す。現在は700万人~1100万人と推定され、藤田さんは「収入や貯蓄額が少ない、身近に頼れる人がいないのが特徴で、今後も増える。しかも、このうち生活保護を受けているのは100万人」と述べた。

80歳を過ぎて元気でも、いずれ体は動かなくなる。その日に備えるには、まず生活保護への誤解を解くこと。「年金や持ち家があっても受けられる。保護費の多くは食費などに使われ、地元経済に貢献する」。

地域活動に参加して知人を増やし、困った時は助けを求めることも大切。「誰かを支援したい人は多いの

に、日本人は支援を求めるのが下手。鏡に向かって『助けてくれ』という練習をしてほしい」。

講演の最後は、非正規雇用の拡大に伴い、若者世代が急速に「下流老人」の予備軍となっていると指摘した。個人の力では貧困を解消できない。社会が貧困を生み出している以上、できることから社会を変えていかねば、という。

藤田さんの近著「貧困世代」(講談社現代新書)は、若者世代の現実を論じ、中高年世代がそれをなかなか理解できない事情にも触れている。確かに、私などはその昔、まじめに働きさえすれば誰でも給料が上がり、結婚もできると思っていた。それが今の若者にとってどれほどうらやましいことか。今のような経済社会を許してきたのは、私たちの世代の責任でもある。

社協への声をお待ちしています

高知市社会福祉協議会が行う福祉サービスについて、ご不満やご要望がありましたら、下記の担当者までご連絡ください。皆様のご意見をもとに、福祉サービスの向上に努めてまいります。

社会福祉法人高知市社会福祉協議会 苦情解決体制(平成29年度)

■苦情解決責任者(法人共通)
事務局長 舩田 郁男 TEL 823-9515

■苦情受付担当者

施設及び事業	役職	苦情受付担当者	電話
高知市社会福祉協議会に関する事	総務調整課長	中西 弘行	823-9515
介護・障害事業等に関する事(全事業所共通)	在宅生活応援課長	千頭 哲	820-6865
地域福祉関係事業等に関する事	地域協働課長	高橋 幸子	856-5539
生活支援関係事業等に関する事	共に生きる課長	中島 由美	856-5539
障害者等の就労支援、B型事業所等に関する事	しごとづくり課長	徳広 祐一	873-7790
高知市保健福祉センターに関する事	総務調整課長	中西 弘行	823-9515
高知市障害者福祉センターに関する事	センター長	井上 美智	873-7717
南部健康福祉センターに関する事	センター長	森元 博章	878-9060
東部健康福祉センターに関する事	センター長	松井 成起	882-9380
土佐山健康福祉センターに関する事	センター長	掛水 浩	895-2111
春野あじさい会館に関する事	センター長	大佛 浩司	894-5977

■第三者委員(法人共通)
入交 征章 TEL 860-2275
和田 節 // 845-1906
高野 亜紀 // 879-0217
(中西高野法律事務所)

苦情解決のしくみ



平成28年度 苦情受付 件数1件
(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

◆申出について、秘密は厳守いたします。
◆申出人との話し合いにあたっては、必要に応じて本協議会職員以外の第三者委員が立会い、助言をいたします。
◆第三者委員に直接申し出ることもできます。



「広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアーin高知」では、こども食堂の取組みを通じ、県内の子どもを取り巻く現状や課題を理解し、今後どのような取組みが必要なのかを考え、住民同士が共に支え合う仕組みづくりを支援する関係団体等との幅広いネットワークを構築することを目的に開催します。子どもが笑顔になれる、人がつながる地域の居場所をみんなで一緒に考えてみませんか。

問い合わせ先
地域協働課
(088-856-5539)



託児所有

参加無料

～高知県子どもの居場所開設準備キックオフ講座～

- 日時 平成29年5月7日(日) 9:00～16:00
- 会場 高知県立ふくし交流プラザ 2F多目的ホールほか
- 定員 300名
- 参加対象 こども食堂の取組みや、こども・子育てに関心のある団体、個人

- ♥ 8:30～
- ♥ 9:00～10:30
- ♥ 10:50～11:20
- ♥ 11:30～12:30

受付
映画上映「さとにきたらええやん」(観覧料500円必要です)
開会式 主催者挨拶
基調講演
「広がれ、こども食堂の輪!～住民同士が共に支え合う仕組みづくり～(仮題)」
広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアー実行委員会代表
NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長 栗林知絵子 氏

- ♥ 13:30～14:30



- 分科会【1限目】
分科会1「学校とつくるこども食堂」
藤原雅道氏(高知市鴨田地区民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会会長)
- 分科会2「地域でつくるこども食堂」 福本かおり氏(福ROU舎)
- 分科会3「こども食堂の作り方」
秦泉寺あや氏(こども食堂Kochi実行委員会代表)
- 分科会4「子どもたちの今」
藤田早苗氏(高知市スクールソーシャルワーカー)
- 分科会5「子どもの居場所づくり」
中島香織氏(こども支援ネットみんなのひろっば代表)
眞鍋大輔氏(こどもの居場所えいや家代表)
- 分科会6「フードバンクについて」
青木美紀氏(高知あいあいネット・フードバンク高知「あいあいめっせ」代表)

- ♥ 14:40～15:40



● 分科会【2限目】
※14:40からの2限目も同じ分科会を開催しますので、参加者お一人が異なる2つの分科会に参加いただけます。

主催：広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアーin高知実行委員会
社会福祉法人高知県社会福祉協議会

たくさんのおもいやりありがとうございます

♥ 名士チャリティ色紙展示即売会

皆様のご協力により、売上額1,461,700円となりました。
この売上によって平成28年度は次の団体に収益金を助成しました。

- 障害者就労継続支援B型事業所「おしごと画楽」
- NPO法人ワークスみらい高知
- NPO法人まあるい心ちゃれんじどの応援団
- NPO法人みどりの手
- NPO法人あさひ会
- 社会福祉法人すずめ福祉会すずめ共同作業所
- 社会福祉法人小高坂更生センター

♥ 募金実績額



赤い羽根一般募金
32,368,882円

歳末たすけあい募金
12,420,816円



皆様の善意の募金は、地域の見守り活動やボランティア団体等の地域福祉活動の推進に役立てられます。

♥ ご寄付お礼

社会福祉事業への寄付金

前田 長司 様

物品の寄付

松田 由理 様



社協会員募集!

社協が取り組む様々な事業は、皆様からの会費によって支えられています。社協活動にご賛同いただける方には、賛助会員としてより一層応援してさせていただきますよう心からお願い申し上げます。

賛助会員(福祉施設、団体、個人等でご入会いただける方)

会費一口あたり 年額500円

特別賛助会員(会社、事業所等でご賛同いただける方)

会費一口あたり 年額1,000円

社会福祉活動は、皆様の善意に支えられています。内祝・香典返しなど、ご寄付は高知市社会福祉協議会へお願いします。
社協に関して、聞いてみたいことやご意見などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

編集・発行 社会福祉法人高知市社会福祉協議会

〒780-0065 高知市塩田町18番10号 高知市保健福祉センター1F
TEL 088-823-9515 / FAX 088-823-8059

Eメール shakyo@kochi-csw.or.jp
HP <http://www.kochi-csw.or.jp/>
Facebook「ほおっちょけん」もぜひご覧ください!

検索 ほおっちょけん